

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場取引所 東大

上場会社名 宝ホールディングス株式会社
 コード番号 2531 URL <http://www.takara.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR室長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 大宮 久
 (氏名) 松崎 修一郎

TEL 075-241-5124

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-----|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 91,125 | △0.9 | 2,937 | 6.8 | 3,127 | 13.4 | 1,706 | △36.6 |
| 21年3月期第2四半期 | 91,978 | — | 2,749 | — | 2,758 | — | 2,692 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 8.09 | 8.09 |
| 21年3月期第2四半期 | 12.51 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 190,034 | 106,328 | 49.3 | 446.17 |
| 21年3月期 | 190,792 | 105,316 | 48.8 | 437.42 |

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 93,780百万円 21年3月期 93,093百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | — | — | 8.50 | 8.50 |
| 22年3月期 | — | — | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | 8.50 | 8.50 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|-----|-------|-----|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 192,300 | △0.3 | 8,900 | 0.6 | 9,000 | 3.4 | 5,000 | △11.3 | 23.74 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 217,699,743株 | 21年3月期 | 217,699,743株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 7,510,592株 | 21年3月期 | 4,874,064株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 211,040,951株 | 21年3月期第2四半期 | 215,299,328株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、5ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年の金融危機に端を発した景気低迷が、政府の景気刺激策、金融政策の効果により若干持ち直しの気配を見せてまいりました。しかしながら、企業の設備投資意欲は依然として弱く、また雇用情勢や所得環境の先行き不安から個人消費の回復は遅れております。

このような状況のもと、当社グループは、昨年スタートした第7次中期経営計画の達成に向け、着実な経営活動に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比99.1%の91,125百万円と若干の減収となりましたが、原材料価格の安定に加え徹底したコストダウンにより、売上総利益は前年同期比100.9%の34,919百万円と増益となりました。また販売費及び一般管理費は若干増加したものの、営業利益も前年同期比106.8%の2,937百万円と増益となりました。営業外損益では受取利息の減少などがありましたが、為替変動による影響が前年の為替差損から為替差益に転じたことにより、経常利益も前年同期比113.4%の3,127百万円と増益となりました。四半期純利益は、前年に固定資産売却益や繰延税金資産の回収可能性発生に伴う法人税等調整額のマイナス計上があったことにより、前年同期比63.4%の1,706百万円となりました。前年の特殊事情により四半期純利益は前年同期比で減益となりましたが、各利益とも期初予想に比べ増益となり、平成21年10月22日に「第2四半期累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ」を開示しております。

(酒類・調味料セグメント)

酒類・調味料セグメントでは、新型インフルエンザの影響や、景気低迷に伴う消費者の買い控え・低価格志向が進むという厳しい状況が続いています。このようななか、当社グループの強みである、差別化された高品質の商品群の個々の特性を徹底的に訴求し、消費者の立場に立った営業活動を展開いたしました。その結果、焼酎、ソフトアルコール飲料、原料用アルコール等が増収となりましたので、清酒、本みりんの減収を吸収し、セグメント全体の外部売上高は前年同期比100.1%の75,611百万円となりました。セグメント間の売上高も含めたセグメント売上高は同100.0%の75,997百万円となり、販売費及び一般管理費の増加はあったものの、コストダウンによる売上原価の減少によりセグメント営業利益は同103.9%の3,130百万円と増益となりました。

(バイオセグメント)

バイオセグメントでは、円高の影響による遺伝子工学研究分野における研究用試薬減少が大きく、外部売上高は前年同期比98.0%の8,478百万円、セグメント売上高は同97.3%の8,690百万円と若干の減収となりました。売上原価は、売上高の減少に伴い前年同期比95.4%の4,110百万円となりましたので、売上総利益は前年同期比99.2%の4,580百万円となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費が増加したものの販売促進費の減少等により前年同期比96.7%の4,584百万円となりましたので、セグメント営業損益は116百万円改善し、3百万円の営業損失（前年同期は営業損失120百万円）となりました。

(物流セグメント)

物流セグメントでは、景気低迷の影響を受け、外部売上高は前年同期比89.8%の3,947百万円と大きく落ち込みましたが、他セグメント向けのグループ内売上高は、ほぼ前年同期並みとなったため、セグメント売上高は同94.2%の7,789百万円となりました。売上総利益も同93.3%の476百万円となり、販売費及び一般管理費も若干増加したため、セグメント営業利益は同72.4%の115百万円と減益となりました。

(その他セグメント)

その他セグメントの外部売上高は前年同期比91.9%の3,087百万円、セグメント売上高は同95.7%の5,720百万円と減収となりましたが、販売費及び一般管理費の減少により、セグメント営業利益は同127.5%の55百万円となりました。

品種別販売実績

| 事業の種類別セグメントの名称 | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 前年同期比 |
|----------------|---|---|-------|
| 品種 | 金額(百万円) | 金額(百万円) | (%) |
| 酒類・調味料 | | | |
| 焼酎 | 37,600 | 38,053 | 101.2 |
| ソフトアルコール飲料 | 10,923 | 11,386 | 104.2 |
| 清酒 | 8,055 | 7,588 | 94.2 |
| その他酒類 | 5,566 | 4,783 | 85.9 |
| 酒類計 | 62,145 | 61,811 | 99.5 |
| 本みりん | 7,515 | 7,075 | 94.1 |
| その他調味料 | 2,783 | 3,066 | 110.2 |
| 調味料計 | 10,299 | 10,141 | 98.5 |
| 原料用アルコール等 | 2,334 | 2,870 | 123.0 |
| その他 | 786 | 787 | 100.2 |
| 計 | 75,565 | 75,611 | 100.1 |
| バイオ | 8,655 | 8,478 | 98.0 |
| 物流 | 4,398 | 3,947 | 89.8 |
| その他 | 3,358 | 3,087 | 91.9 |
| 合計 | 91,978 | 91,125 | 99.1 |

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は190,034百万円となり、前連結会計年度末と比べ微減となりました。主な増減項目は、上場株式の時価回復による投資有価証券の増加と、配当や自己株式の取得および流動負債の決済資金としての有価証券の減少です。負債は支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少により前連結会計年度末に比べ1,768百万円減少し83,706百万円となりました。純資産は、株主還元策としての自己株式の取得がありましたが、時価回復に伴うその他有価証券評価差額金の増加、および為替が円安に振れたことによる為替換算調整勘定のマイナスが減少したことなどにより同1,011百万円増加し106,328百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益3,023百万円や減価償却費2,374百万円などがありましたが、仕入債務の減少額△1,290百万円や法人税等の支払額△2,255百万円などがありましたので前年同期間とほぼ同じ1,194百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出△1,647百万円の他、資金の短期運用としての定期預金の預入△5,243百万円（払戻とネット）や有価証券の売却及び償還による収入2,502百万円などにより△4,574百万円となり、前年同期間に比べ△5,087百万円の支出超過となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、株主還元策としての自己株式の取得による支出△1,374百万円および配当金の支払額△1,808百万円などにより△3,216百万円となり社債の償還のあった前年同期間に比べ4,767百万円の支出減少となりました。また、現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末に比べ6,454百万円減少し、27,212百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

酒類・調味料セグメントでは、焼酎、ソフトアルコール飲料が順調に推移するものの、清酒やワイン、為替の影響を受けたウイスキーなどが減少し、セグメント売上高は期初計画を若干下回る見込みです。利益面では各種コストダウン施策の積み上げと、徹底したコストカットでセグメント営業利益は期初計画並みとなる見込みです。バイオセグメントでは、売上高は第2四半期連結累計期間で期初計画を若干上回りましたが、下半期はほぼ計画通り推移するものと見込まれ、通期では期初計画を若干上回る見込みです。利益面では棚卸資産廃棄損等のコストアップが見込まれますが、管理費や販売促進費等の削減により、セグメント営業利益は期初計画並みとなる見込みです。

以上の結果、物流セグメント、その他セグメントを合わせた連結売上高は期初計画を900百万円下回る見込みですが、コスト削減等により営業利益以下は期初計画並みを見込んでいます。

平成21年5月12日に発表した期初計画からの修正は次表のとおりです。

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|-------|---------|------|-------|-----|-------|-----|-------|-------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 修正予想 | 192,300 | △0.3 | 8,900 | 0.6 | 9,000 | 3.4 | 5,000 | △11.3 | 23 | 74 |
| 期初計画 | 193,200 | 0.2 | 8,900 | 0.6 | 9,000 | 3.4 | 5,000 | △11.3 | 23 | 50 |
| 増減額・率 | △900 | △0.5 | — | — | — | — | — | — | 0 | 24 |

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 25,918 | 25,596 |
| 受取手形及び売掛金 | 46,077 | 46,307 |
| 有価証券 | 12,467 | 16,350 |
| 商品及び製品 | 20,863 | 19,895 |
| 仕掛品 | 1,113 | 1,060 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,775 | 2,778 |
| その他 | 5,355 | 4,830 |
| 貸倒引当金 | △95 | △91 |
| 流動資産合計 | 114,474 | 116,728 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 43,594 | 44,045 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,064 | 2,011 |
| その他 | 2,324 | 2,472 |
| 無形固定資産合計 | 4,388 | 4,484 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 20,485 | 18,429 |
| その他 | 7,371 | 7,372 |
| 貸倒引当金 | △279 | △268 |
| 投資その他の資産合計 | 27,577 | 25,534 |
| 固定資産合計 | 75,560 | 74,063 |
| 資産合計 | 190,034 | 190,792 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 13,214 | 14,420 |
| 短期借入金 | 5,014 | 5,062 |
| 1年内償還予定の社債 | 5,000 | — |
| 未払酒税 | 7,669 | 7,902 |
| 未払費用 | 3,313 | 3,544 |
| 未払法人税等 | 1,521 | 2,285 |
| 賞与引当金 | 2,165 | 1,978 |
| その他の引当金 | 1,502 | 1,487 |
| その他 | 5,092 | 5,476 |
| 流動負債合計 | 44,495 | 42,158 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 15,000 | 20,000 |
| 長期借入金 | 5,622 | 5,548 |
| 退職給付引当金 | 9,297 | 9,093 |
| 長期預り金 | 6,419 | 6,464 |
| その他 | 2,870 | 2,209 |
| 固定負債合計 | 39,210 | 43,317 |
| 負債合計 | 83,706 | 85,475 |

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 13,226 | 13,226 |
| 資本剰余金 | 3,198 | 3,198 |
| 利益剰余金 | 80,815 | 80,918 |
| 自己株式 | △4,645 | △3,212 |
| 株主資本合計 | 92,593 | 94,131 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,581 | 2,340 |
| 繰延ヘッジ損益 | △21 | △19 |
| 為替換算調整勘定 | △2,373 | △3,358 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,186 | △1,037 |
| 少数株主持分 | 12,547 | 12,222 |
| 純資産合計 | 106,328 | 105,316 |
| 負債純資産合計 | 190,034 | 190,792 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 91,978 | 91,125 |
| 売上原価 | 57,377 | 56,205 |
| 売上総利益 | 34,600 | 34,919 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売促進費 | 12,956 | 13,196 |
| 販売促進引当金繰入額 | 1,355 | 1,464 |
| 賞与引当金繰入額 | 1,212 | 1,233 |
| その他 | 16,327 | 16,087 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 31,851 | 31,982 |
| 営業利益 | 2,749 | 2,937 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 148 | — |
| 受取配当金 | 259 | 192 |
| その他 | 167 | 353 |
| 営業外収益合計 | 576 | 545 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 306 | 287 |
| その他 | 261 | 68 |
| 営業外費用合計 | 567 | 355 |
| 経常利益 | 2,758 | 3,127 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 890 | 7 |
| 持分変動利益 | — | 2 |
| その他 | 30 | — |
| 特別利益合計 | 921 | 10 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 110 | 69 |
| 投資有価証券評価損 | 105 | 22 |
| たな卸資産評価損 | 95 | — |
| 係争和解費用引当金繰入額 | 125 | — |
| その他 | 33 | 20 |
| 特別損失合計 | 469 | 113 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,209 | 3,023 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,582 | 1,468 |
| 法人税等調整額 | △1,002 | △176 |
| 法人税等合計 | 580 | 1,291 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △63 | 25 |
| 四半期純利益 | 2,692 | 1,706 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,209 | 3,023 |
| 減価償却費 | 2,481 | 2,374 |
| 受取利息及び受取配当金 | △408 | △263 |
| 支払利息 | 306 | 287 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △890 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 343 | 393 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △470 | △408 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 264 | △1,290 |
| 未払酒税の増減額(△は減少) | △185 | △232 |
| その他 | △1,099 | △428 |
| 小計 | 3,550 | 3,455 |
| 利息及び配当金の受取額 | 452 | 299 |
| 利息の支払額 | △311 | △305 |
| 法人税等の支払額 | △2,432 | △2,255 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,259 | 1,194 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,596 | △6,558 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,455 | 1,315 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | — | 2,502 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △1,440 | △1,647 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2,168 | 22 |
| その他 | △74 | △208 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 512 | △4,574 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 社債の償還による支出 | △5,000 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △1,150 | △1,374 |
| 配当金の支払額 | △1,836 | △1,808 |
| その他 | 1 | △33 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,984 | △3,216 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △181 | 142 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △6,394 | △6,454 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 42,350 | 33,666 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 35,956 | 27,212 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第 2 四半期連結累計期間（自平成20年 4 月 1 日 至平成20年 9 月30日）

| | 酒類・ 調味料 (百万円) | バイオ (百万円) | 物流 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|---------------------|--------------|-------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 75,565 | 8,655 | 4,398 | 3,358 | 91,978 | — | 91,978 |
| (2) セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 447 | 271 | 3,872 | 2,620 | 7,212 | (7,212) | — |
| 計 | 76,012 | 8,927 | 8,270 | 5,979 | 99,190 | (7,212) | 91,978 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 3,013 | △120 | 159 | 43 | 3,096 | (346) | 2,749 |

当第 2 四半期連結累計期間（自平成21年 4 月 1 日 至平成21年 9 月30日）

| | 酒類・ 調味料 (百万円) | バイオ (百万円) | 物流 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|---------------------|--------------|-------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 75,611 | 8,478 | 3,947 | 3,087 | 91,125 | — | 91,125 |
| (2) セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 385 | 211 | 3,841 | 2,632 | 7,072 | (7,072) | — |
| 計 | 75,997 | 8,690 | 7,789 | 5,720 | 98,197 | (7,072) | 91,125 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 3,130 | △3 | 115 | 55 | 3,297 | (360) | 2,937 |

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類・性質に加え販売市場の類似性などを考慮して、酒類・調味料、バイオ、物流及びその他の4事業に区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

| 事業区分 | 主要製品 |
|--------|---|
| 酒類・調味料 | 焼酎、ソフトアルコール飲料、清酒、ワイン、ウイスキー、中国酒、本みりん、食品調味料、原料用アルコール |
| バイオ | 研究用試薬、理化学機器、研究受託サービス、遺伝子工学研究関連特許実施許諾対価料、遺伝子導入関連製品、キノコ、ブナシメジ特許実施許諾対価料、バイオ医食品 |
| 物流 | 貨物運送業、倉庫業、流通加工業 |
| その他 | ラベル、ポスター、カタログ、カートン、段ボールケース、包装紙、販促用品、不動産賃貸、健康食品 |

〔所在地別セグメント情報〕

前第 2 四半期連結累計期間（自平成20年 4 月 1 日 至平成20年 9 月30日）及び当第 2 四半期連結累計期間（自平成21年 4 月 1 日 至平成21年 9 月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第 2 四半期連結累計期間（自平成20年 4 月 1 日 至平成20年 9 月30日）及び当第 2 四半期連結累計期間（自平成21年 4 月 1 日 至平成21年 9 月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。